横浜市総合保健医療センター

理念:「個の尊重」「安心と信頼」を大切に、
質の高いサービス提供を目指します。

しらさぎ通信

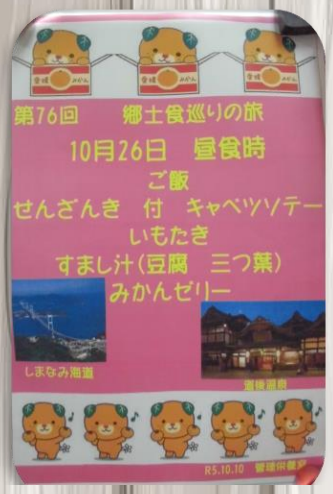
第 215 号
■発行日:令和 5 年 11 月
■発　行:指定管理者
公益財団法人横浜市総合保健医療財団
■発行責任者:総合相談室長　伊藤未知代
〒222-0035
横浜市港北区鳥山町1735番地
☎045(475)0103 Fax.045(475)0101

11 月になりましたが、異例の夏日となり秋とは思えない気温が続きました。
11/8 に立冬は過ぎ暦の上では、冬となりましたが、季節外れの気候に衝撃を受けておりました。
ここ最近は急激に冷え込んでおり、冬支度を整えております。
巷では、インフルエンザが猛威をふるっているようなので、皆様もお気をつけてくださいませ。

12 月食事イベントとお楽しみ風呂のご案内

12/4(火)　郷土食：大分県(昼食)
　とり天　あいまぜ
12/22(金)　クリスマスケーキ(おやつ)
　冬至：南瓜料理(夕食)
　南瓜のいとこ煮
12/25(月)　クリスマス料理(昼食)
　鶏肉のクリームソース
　南瓜のサラダ　ミネストローネ
12/31(日)　年越しそば(昼食)

10/26 郷土食(愛媛県)のご様子♪



11月　個別リハビリのご様子

リハビリテーション通信　～秋号～　vol.2

10月の趣味活動グループで制作した
秋の作品ができあがりました☆

そして…11月は…
「三角リース作り」に取り組んでいます！

色画用紙を折って、のりで止めて帯状にします。指でしっかり折ることが機能訓練になります。

新型コロナウイルス感染症は継続流行していますが、インフルエンザは横浜市でも「流行注意報発令中」です。 15 歳未満が全体の 3/4 を占めており、学級閉鎖も市内で 86 施設もあるそうです。 インフルエンザは、新型コロナと同じく「ウイルス」が原因で、主な感染経路は飛沫感染（会話や咳で生じる細かいしぶきに含まれたウイルスを吸い込んで感染）と接触感染（しぶきが付着したものを触った手で、口や鼻に触れて感染）です。人ごみでのマスク着用、手洗いなど基本的な予防対策が有効です。
施設でもお申込みいただいた方のインフルエンザワクチン接種を順次行っていきます。　　（記：看護部長）